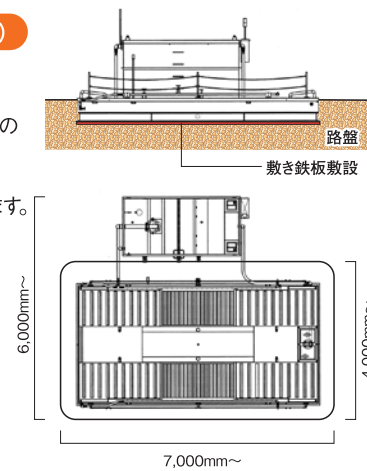


現場の状況にあわせて、設置方法が選べます。

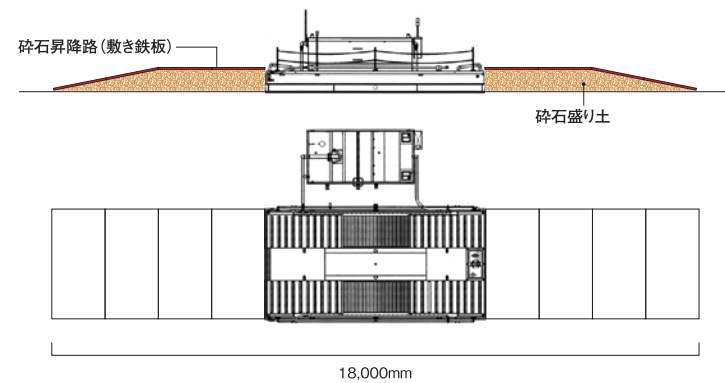
埋設方式(路盤掘削型)

建設現場などに仮設する場合に適しています。
約4m×7m×0.5m(深さ)の穴を路盤に掘削し、敷き鉄板を敷設します。設置後、周囲を埋め戻します。



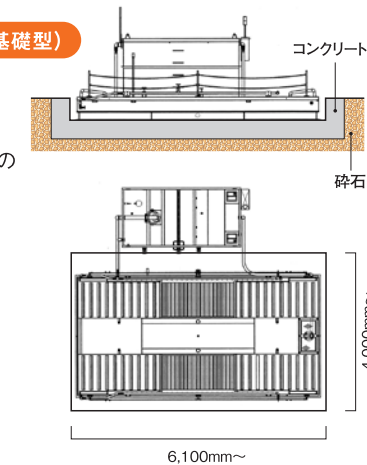
地上設置方式(碎石昇降路型)

路盤掘削が困難な現場などへ短期仮設する場合に適しています。本体前後に各6mの碎石昇降路を造成します。



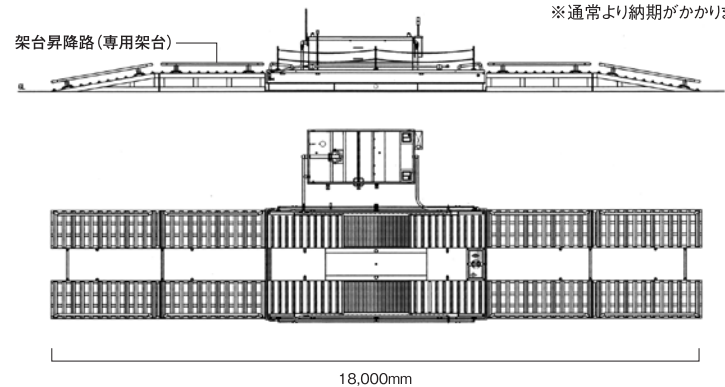
埋設方式(コンクリート基礎型)

常設設備として工場や処分場に設置する場合に適しています。
4m×6.1m×0.5m(深さ)のコンクリート基礎に加えて、排水用の枅や水路が必要となります。



地上設置方式(架台昇降路型)

埋設が困難な現場や工場などへ設置する場合に適しています。本体前後に各6mの架台昇降路を設置します。
※通常より納期がかかります



仕様		単位	標準仕様
洗浄ピット	外形寸法	mm	2,990×6,020×566
	重量	kg	約5,200(※1)
標準給水タンク(4.4㎡)	外形寸法	mm	1,400×2,870×1,486
	重量	kg	約1,200(※1)
大型給水タンク(8.4㎡) [オプション対応]	外形寸法	mm	2,000×3,500×1,500
	重量	kg	約1,700(※1)
電源	電力総容量(三相200V)	kW	13
	発電機出力	kVA	45以上
水量	洗浄ピット	㎡	約3.3
	給水タンク(標準)	㎡	約4.4
噴射ポンプ	口径	mm	100
	水圧	Mpa	0.35
	全揚程	m	35
	吐出し量	㎡/分	1.0
循環ポンプ	口径	mm	50
	水圧	Mpa	0.12
	全揚程	m	12
	吐出し量	㎡/分	0.4

構成部品・オプション・他		標準仕様	装置区分(※2)
標準構成部品	洗浄ピット	○	○
	噴射パイプ	○	
	循環ポンプ	○	
	車両感知センサー	○	
	水位検知センサー	○	
	安全柵	○	○
	給排水配管(各バルブ含む)	○	
	給水タンク	○	
	噴射ポンプ(フロートSW付)	○	○
	洗浄通過時間表示看板	○	
オプション品	注意事項表示板	○	○
	制御盤	○	
	ハットライト	○	○
	ピット内清掃用具一式	○	

※1 重量には洗浄水は含まれません。
※2 装置区分単位での提供も可能です。

◎車両総重量20tまでの普通ダンプトラックが対応車両となります。
(対応車両について) ◎過積載状態または全幅拡張(ホイールナット含)、バンパー位置改造、車高を落とすなどの改造車には使用できません。
◎タイヤの外幅が1.8m以下、または走行可能な水深が20cm以下の車両には使用できません。

◎製造・販売元

株式会社 桜川ポンプ製作所 担当部署
ブラッシュピット事業部

〒913-0038 福井県坂井市三国町テクノポート2-5-5
TEL.0776-82-7864 / FAX.0776-82-7904
<https://www.sakuragawa.co.jp/>

◎販売店

●本機は改良のため、予告なしに変更する場合があります。掲載写真は実機と一部異なる場合があります。

2021.07

Brush PIT

ピット式タイヤ洗浄機【ブラッシュピット】

静かで、かんたん。

Sakuragawa

NETIS
登録番号
QS-200057-A

シンプル構造だから、静か。 ノンストップでカンタン洗浄!

ブラッシュピットは、構造、設置、運用の全てがシンプルな
ピット式のダンプトラックタイヤ洗浄機。

シンプルな構造だから、故障が少なく余計な手間やコストが生じません。
静かさと使いやすさで、現場の環境保全に貢献します。

使いやすいシンプル構造

ブラッシュピットは、洗浄ピット・給水タンク・ポンプのシンプル構造。
騒音や故障の原因となる駆動装置や油圧装置などの複雑な機構がありません。

◎余計な騒音がしない

機械的に動く部分がないため、作動音や回転音がしません。

◎余計なコストがかからない

機械的な機構がないため、故障が起きにくく、また、泥を沈殿させる凝固剤や清澄剤も不要です。

◎余計なリスクが発生しない

駆動部分や機械装置がないため、整備不良や駆動部への巻き込みなどのリスクを発生させません。

設置場所での本体組立が不要、短時間で設置・稼働が可能。

埋設方式(路盤掘削型)

準備

設置場所の路盤を掘削し、敷き鉄板※を水平に敷設。※22～25mm厚×5尺×20尺

設置

クレーン車で洗浄ピットおよび給水タンクを吊り上げ、所定位置に配置。



設置の前に必要なこと

- ◎埋設方式(路盤掘削型)の場合、22～25mm厚の5尺×20尺の敷き鉄板2枚の設置が必要です。
- ◎1次電源(三相200V13kw)と、洗浄水の定期的な補給が必要です。
- ◎設置時および撤去時には25t以上のクレーン車が必要です。

★夜間および休日の安全対策

未使用時には、本体周囲に立入禁止警告用チェーンをかけることができます。制御盤は施錠が可能です。

埋設方式(コンクリート基礎型)

常設を目的とした、コンクリート基礎による埋設設置も可能。(別途排水路・柵が必要)

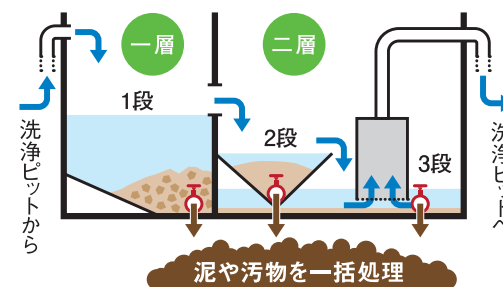


埋設以外の方式にも対応しています。

洗浄水の循環利用で、排水を大幅に削減

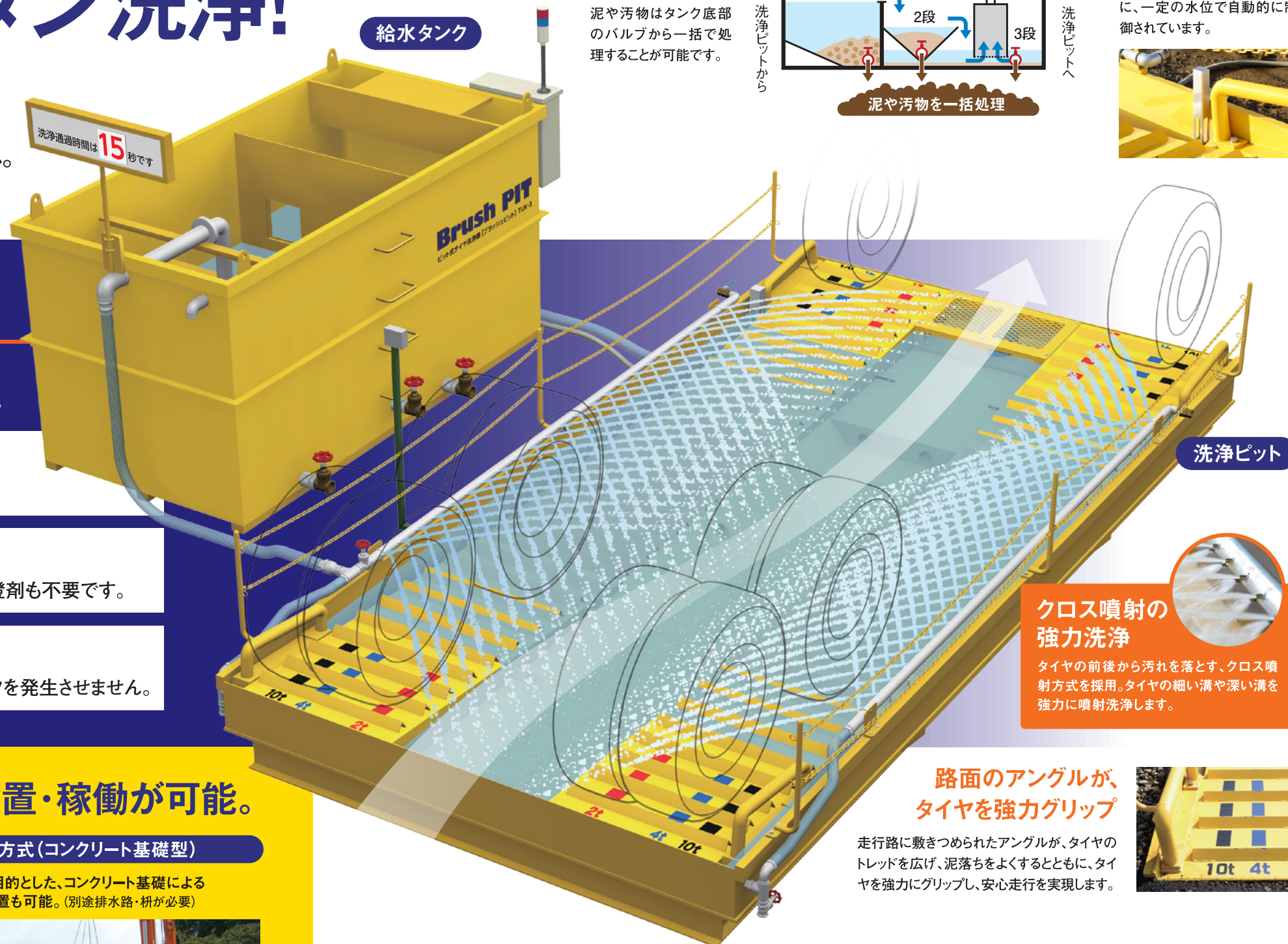
大容量の給水タンクで、泥・汚物を沈殿させ、洗浄水を再利用するため、ムダに大量の水を排出しません。また、溜まった泥や汚物はタンク底部のバルブから一括で処理することが可能です。

◎給水タンク断面図



水位センサーが 洗浄ピット内の 水量を自動制御

洗浄ピット内の水は、水位センサーによって、あふれ出ないように、一定の水位で自動的に制御されています。



洗浄ピット

クロス噴射の 強力洗浄

タイヤの前後から汚れを落とす、クロス噴射方式を採用。タイヤの細い溝や深い溝を強力に噴射洗浄します。



路面のアングルが、 タイヤを強力グリップ

走行路に敷きつめられたアングルが、タイヤのトレッドを広げ、泥落ちをよくするとともに、タイヤを強力にグリップし、安心走行を実現します。



ノンストップのスピード洗浄

ドライバーは乗ったまま、洗浄ピットを通過するだけのノンストップ洗浄。一度洗浄ピットを通過するだけでタイヤの洗浄ができます。



車両センサーが 洗浄タイミングを自動で判断

車両の洗浄ピット進入に合わせて、自動で洗浄がスタート。洗浄のための特別な操作は不要です。また、タイマーで設定した時間に合わせて自動で終了します。



らくらくメンテナンス

洗浄ピットの泥や汚物は専用ツールでかんたん排出。100台通過毎に1回程度のらくらくメンテナンスです。
★高圧洗浄機もご利用可能です。

